

少数台数のリコール届出の公表について（平成25年12月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成25年12月は13件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月4日	外1986	車名：ベントレー 型式：ABA-BCBWR 他 通称名：コンチネンタルGT 他	50	平成18年9月1日～ 平成22年5月14日
不具合の部位等	後輪ブレーキ用セラミック製ディスクローター装着車両において、ディスクローターをベルハウジングに取付けるボルトの材質が不適切なため、塩分濃度が高い環境下で使用した場合に、当該ボルトが腐食、破断し、走行中に異音及び振動が発生する事がある。			

※平成25年12月4日 公表済み

2. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月16日	外1994	車名：BMW 型式：DBA-XL28 通称名：BMW528i ツーリング	1	平成25年3月19日
不具合の部位等	エンジンにおいて、異品のバランスシャフトモジュールが装着されているため、エンジン回転数が5,000rpmを超えた状態で走行すると異音や振動が発生する。その状態で長期間走行した場合、ターボチャージャー等の溶接部に亀裂が入ったりボルトが緩んだりするおそれがある。			

3. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月17日	外1995	車名：メルセデス・ベンツ 型式：DBA-169032 通称名：A170	6	平成20年3月10日～ 平成20年8月27日
不具合の部位等	ホイール・キャップが装着されている車両において、ホイール・キャップの形状が不適切なため、各部位の寸法公差との組合せにより前輪のホイール・キャップが自動車の車体から突出しているものがある。			

4. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
12月17日	外1996	車名：メルセデス・ベンツ 型式：DBA-222182 他 通称名：S550	40	平成25年9月13日～ 平成25年10月23日
不具合の部位等	運転席及び助手席のシートベルトアンカーにおいて、バックルとケーブルフックの組み付け作業が不適切なため、完全にロックされていないものがある。そのため、シートベルトアンカーに強い力がかかった際にケーブルフックからバックルが外れ、シートベルトが十分に機能しないおそれがある。			

5. 届出者：三菱農機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
12月19日	3279	車名：三菱 型式：EDM-GT36C 他 通称名：GA30 他	18	平成25年5月15日～ 平成25年11月18日
不具合の部位等	動力伝達装置の前後進油圧クラッチにおいて、走行制御系コントローラのプログラムが不適切なため、エンジン始動直後に後進操作を行うと、後進油圧クラッチが伝達する駆動力がブレーキ制動力を上回り停止しないおそれがある。			

※平成25年12月19日 公表済み

6. 届出者：三菱重工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
12月25日	3281	車名：三菱 型式：EDR-2GC 他 通称名：三菱モータグレーダ	17	平成25年8月28日～ 平成25年9月30日
不具合の部位等	トランスミッション内部のクラッチパックのアウトプットシャフトとボールベアリングを固定するスナップリングを組み忘れたまま車載したものがあり、車載の際アウトプットシャフトが押し込まれ、クラッチパック内部のクリアランスが無くなる場合がある。そのため、部品同士が擦れ摩耗粉が発生し、油圧回路が目詰まりし、そのままの状態で使用を続けると、トランスミッションが作動不良を起こし、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			

7. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
12月25日	3282	車名：コマツ 型式：ZAF-M239K 通称名：FB15ML	1	平成25年10月2日
不具合の部位等	後車軸に装着されているかじ取りシリンダにおいて、作業員がピストンシールの向きを逆に組み込んだものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、シール性が不足し当該ピストンシール部から油が漏れ、かじ取り操作ができなくなるおそれがある。			

8. 届出者：株式会社アイチコーポレーション

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月25日	3283	車名：トヨタ 型式：EDM-5SDK5 通称名：トヨタジョブサン	1	平成23年12月27日
不具合の部位等	エンジンの燃料噴射ポンプにおいて、デリベリホルダ内部のデリベリガイドの熱処理が不適切なため、シール部に初期亀裂が発生しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該初期亀裂が進展し燃料漏れが発生するおそれがある。			

※平成25年12月25日 公表済み

9. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月25日	3284	車名：コマツ 型式：EDM-WA106AK 他 通称名：WA30-6 他	55	平成23年12月8日～ 平成23年12月28日
不具合の部位等	原動機の燃料噴射ポンプにおいて、デリベリホルダ内部のデリベリガイドの熱処理が不適切なため、シール部に初期亀裂が発生しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該初期亀裂が進展し燃料漏れが発生するおそれがある。			

※平成25年12月25日 公表済み

10. 届出者：マセラティジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月25日	外2001	車名：マセラティ 型式：ABA-MQP38A 通称名：クワトロポルテGTS	15	平成25年4月16日～ 平成25年6月25日
不具合の部位等	スターターモーター、オルタネーター間のバッテリーケーブル内部の配線のかしめが不適切なため、当該配線が短絡し、徐々に焼損して煙が発生したりバッテリーケーブルが断線するおそれがある。バッテリーケーブルが断線すると、オルタネーターによるバッテリーの充電が行われなため、警告灯が点灯し、そのままの状態で使用を続けると、原動機が停止し再始動ができなくなる。			

11. 届出者：トライアンフ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月26日	外2002	車名：トライアンフ 型式：VX 通称名：トロフィー	9	平成25年1月29日～ 平成25年2月11日
不具合の部位等	センタースタンド左側取付部のフレームの強度が不適切なため、過度な力でセンタースタンドを立てる操作を繰り返すと、当該取付部に亀裂が生じ、最悪の場合、当該取付部が破断してセンタースタンドを使用した際にオートバイが転倒するおそれがある。			

12. 届出者：エルシーアイ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月26日	外2003	車名：ロータス 型式：ABA-122 他 通称名：エボラ S	20	平成23年 1月13日～ 平成23年 7月28日
不具合の部位等	車両後部左側オイル・クーラー・ライン・フィード・ホースのエンジン側のゴム部分の長さが不適切なため、エンジンの振動によってゴム部分が周辺部位と擦れることで破損してエンジンオイルが漏れるおそれがある。エンジンオイルが漏れた場合、高温部分に付着して出火したり、漏れの進行により、警告灯が点灯し、最終的にエンジンが損傷するおそれがある。			

13. 届出者：株式会社やまびこ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月27日	3285	車名：共立 型式：EDM-S601A 他 通称名：共立スピードスプレーヤ SSV601F 他	22	平成24年 1月17日～ 平成24年 1月30日
不具合の部位等	原動機の燃料噴射ポンプにおいて、デリベリホルダ内部のデリベリガイドの熱処理が不適切なため、シール部に初期亀裂が発生しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該初期亀裂が進展し燃料漏れが発生するおそれがある。			

※平成25年12月27日 公表済み

【参考】

●平成25年12月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	18件 (+7)	12件 (+5)	6件 (+2)
輸入車	12件 (+6)	5件 (+3)	7件 (+3)
計	30件 (+13)	17件 (+8)	13件 (+5)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成25年度)

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	18(+4)	7(-8)	25(-4)	1,023,922(+941,706)	7,500(-47,380)	1,031,422(+894,326)
5	8(-7)	13(+4)	21(-3)	270,667(-62,692)	118,690(+102,403)	389,357(+39,711)
6	23(+8)	9(+2)	32(+10)	705,638(+437,617)	4,332(+3,282)	709,970(+440,899)
7	16(-29)	10(+3)	26(-26)	1,088,311(+682,336)	14,657(+14,524)	1,102,968(+696,860)
8	13(-1)	4(0)	17(-1)	5,337(-32,629)	910(-468)	6,247(-33,097)
9	22(+13)	10(+4)	32(+17)	1,920,523(+1,898,584)	2,535(+1,377)	1,923,058(+1,899,961)
10	20(-1)	9(+4)	29(+3)	300,223(-264,791)	6,602(-999)	306,825(-265,790)
11	14(-1)	12(+6)	26(+5)	230,307(-1,499,605)	36,461(+31,016)	266,768(-1,468,589)
12	18(+7)	12(+6)	30(+13)	807,095(-944,909)	8,551(+4,494)	815,646(-940,415)
小計	152(-7)	86(+21)	238(+14)	6,352,023(+1,155,617)	200,238(+108,249)	6,552,261(+1,263,866)

※ () 内は、対前年比

注：下線部については、平成25年12月3日付で公表した平成25年11月分に誤り（「+31,016」とするところ、「-31,016」としてしまった。）があったため、訂正しました。